

2026年3月期 第3四半期決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ[®]（証券コード：2136）

2026年2月4日



2026年3月期 第3四半期 決算概要



- 米国関税の影響は先行き不透明さが緩和傾向。技術者ニーズは引き続き堅調。
- 技術料金の上昇、稼働人員の増加により、売上高は前年同期から増加。
- 利益面は社員の待遇改善などを含めた「人への投資」継続による売上原価増加、30周年事業に伴う販管費増加により前年同期比では減少。

2025年3月期 第3四半期 (百万円)			2026年3月期 第3四半期 (金額)			増減額	増減率
			(構成比)				
売上高	4,490	100.0%	4,657	100.0%		+166	+3.7%
営業利益	496	11.1%	445	9.6%		△50	△10.2%
経常利益	494	11.0%	449	9.7%		△45	△9.2%
四半期純利益	339	7.6%	308	6.6%		△31	△9.1%

各種指標について（前期比較）

- 技術者数・・働く環境の充実など会社の魅力を高め、丁寧な仲間づくりを推進。
- 稼働率・・技術者の成長に重点をおいた稼働を推進。
- 技術料金・・適正な技術料金の確保、技術者価値を高める取組みを継続。
- 稼働時間・・前年同期と概ね同水準で推移。

2025年3月期 第3四半期		2026年3月期 第3四半期	前年同期比
技術者数	780人	791人	+11人
稼働率	94.1%	92.6%	△1.5 p
技術料金	4,214円	4,374円	+160円
稼働時間	8.64H	8.59H	△0.05H

※技術料金（1時間当たり）=アウトソーシング事業 売上高/総稼働時間

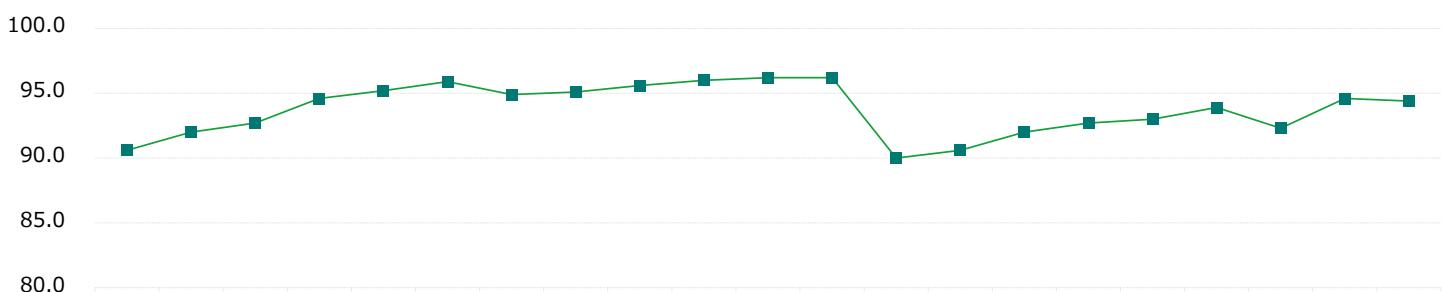
2

稼働率（2024年4月～2025年12月）

2026年3月期
第3四半期

92.6 %

（前年同期比 △1.5 p）



2025年3月期（通期：94.6%）

2026年3月期

（単位：%） 第3四半期（累計）：94.1% 第3四半期（累計）：92.6%

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働率	90.0	90.6	92.0	92.7	93.0	93.9	92.3	94.6	94.4	94.6	94.7	94.7

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
稼働率	90.0	90.6	92.0	92.7	93.0	93.9	92.3	94.6	94.4

※稼働率(%) = 稼働技術者数/技術社員総数 * 100

3

2026年3月期 通期業績予想

- 米国関税の影響は引き続き注視するも、期初予想から変更はなし。
- 技術者の価値向上とキャリア形成支援の強化を継続。

2025年3月期			2026年3月期		増減率
(百万円)	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)	
売上高	5,969	100%	6,261	100%	+4.9%
営業利益	565	9.5%	568	9.1%	+0.7%
経常利益	564	9.5%	569	9.1%	+0.8%
当期純利益	413	6.9%	385	6.2%	△6.9%

4

配当金について

■利益配分に関する基本方針

財務の健全性と成長投資のバランスを考慮しつつ、配当性向50%を目標に、累進的配当を目指す

2026年3月期（予想）

1株当たり配当金

創立30周年記念配当を実施予定

70円 (前期比 +16円)

※普通配当 55円+記念配当 15円

配当性向

70.6%



5

本資料について

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2026年2月4日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますので予めご了承ください。

お問合せ先

株式会社ヒップ 社長室 IR担当
TEL: 045-328-1000 / E-mail: ir@hip-pro.co.jp
URL: <https://www.hip-pro.co.jp>

